

計画書作成時の入力例

説明会では以下の入力内容を参考にしてください。

緑は項目のグループ名になります。説明会では使用しない一部の項目は、グループ名のみで省略しています。

赤い項目は必須項目です。グレーの項目は入力不要で値が自動で反映されます。

説明会の内容は入力例を示しています。実際に登録する際には、実態に合わせて工事情報等を入力してください。

項目名	入力内容	備考
■ 共通情報		
作成年月日	2026年2月9日	自動で入力されます。
債務負担工事		年度を跨ぐ工事の場合、債務負担工事として登録が必要か発注者にご確認ください。
調査票記入者		ご自身のお名前を入力してください。
提出状況		自動で入力されます。
■ 発注機関		
発注機関	都道府県 ○○県 ○○○局	発注機関を選択してください。選択した発注機関が誤っている場合、発注機関側で工事情報が確認できないのでご注意ください。
発注者名称	都道府県 ○○県 ○○○局	自動で入力されます。
担当者名	発注太郎	
電話番号	03-0000-0000	
メールアドレス		
■ 企業情報(請負会社)		
企業名	【テスト】副産物センター	「ユーザー情報よりコピー」で入力されます。
企業名(カナ)	フクサンプツセンター	「ユーザー情報よりコピー」で入力されます。
代表者名		
代表者名(カナ)		
法人番号	012345678901	ご自身の会社の法人番号を入力してください。
加盟団体	日本建設業連合会加盟会社	ご自身の会社が加入している団体を選択してください。
建設業許可又は解体工事業登録		
建設業	国土交通大臣 一般 123456	「ユーザー情報よりコピー」で入力されます。
解体工事業		
所在地		
郵便番号	100-0000	「ユーザー情報よりコピー」で入力されます。
都道府県	東京都	「ユーザー情報よりコピー」で入力されます。
市区町村	港区	「ユーザー情報よりコピー」で入力されます。
番地等	赤坂	「ユーザー情報よりコピー」で入力されます。
担当者名	請負太郎	「ユーザー情報よりコピー」で入力されます。
電話番号	03-0000-0000	「ユーザー情報よりコピー」で入力されます。
FAX番号		
工事責任者	主任技術者・監理技術者(建設業の場合) 建設太郎	工事責任者の名前を入力してください。
メールアドレス	test@dummy.fkplus.co.jp	「ユーザー情報よりコピー」で入力されます。
■ 工事概要		
工事区分	公共工事	自動で入力されます。
工事名	テスト工事	
施工場所		
都道府県	東京都	
市区町村	新宿区	
地先	歌舞伎町	
座標(緯度、経度)		「地図表示」から任意の箇所に指定してください。
工事種類	改良(道路)	
工期		
開始	2025年12月1日	カレンダーから日付を指定してください。
終了	2026年3月31日	カレンダーから日付を指定してください。
請負・自主施工		
請負金額(万円(税込))	1,000,000	
工事概要等		
施工条件の内容		
■ 建設資材利用		
■ コンクリート		
■ コンクリート及び鉄から成る建設資材		
■ 木材		
■ アスファルト・コンクリート		
■ 土砂		
■ 砕石		
小分類	クラッシャーラン	
規格		
主な利用用途		
利用量(m ³)	100.000	
再生資材名称	再生クラッシャーラン	自動で入力されます。
再生資材利用量(m ³)	100.000	

計画書作成時の入力例

説明会では以下の入力内容を参考にしてください。

緑は項目のグループ名になります。説明会では使用しない一部の項目は、グループ名のみで省略しています。

赤い項目は必須項目です。グレーの項目は入力不要で値が自動で反映されます。

説明会の内容は入力例を示しています。実際に登録する際には、実態に合わせて工事情報等を入力してください。

項目名	入力内容	備考
再生資材の供給元施設、工事名		
供給元種類	現場内利用	
供給元所在地		
都道府県	東京都	
市区町村	新宿区	
地先	歌舞伎町	
施工条件内容		
再生資源利用率(%)	100.0	自動で入力されます。
■塩化ビニル管・継手		
■石膏ボード		
■その他の建設資材		
■建設副産物搬出(特定建設資材廃棄物、建設廃棄物)		
■コンクリート塊		
■建設発生木材A(柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの)		
■アスファルト・コンクリート塊		
■現場内利用情報		
発生量(トン)	300.000	自動で入力されます。
用途	路盤材	
現場内利用量(トン)	100.000	
現場内利用改良分(トン)	0.000	自動で入力されます。
現場外搬出合計(トン)	0.000	自動で入力されます。
再生資源利用促進量(トン)	0.000	自動で入力されます。
再生資源利用促進率(%)	100.0	自動で入力されます。
■現場外搬出情報		
搬出先名称	テスト処理施設	
搬出先住所		
都道府県	東京都	
市区町村	港区	
地先	虎ノ門	
区分		
施工条件		
搬出先種類	中間処理施設(アスファルト合材プラント)	
運搬距離(km)	10	
現場外搬出量(トン)	200.000	
改良分(トン)	0.000	自動で入力されます。
■その他がれき類		
■建設発生木材B(立木、除根材などが廃棄物となったもの)		
■建設汚泥		
■金属くず		
■塩化ビニル・継ぎ手		
■廃プラスチック(塩化ビニル・継ぎ手を除く)		
■廃石膏ボード		
■紙くず		
■アスベスト(悲惨性)		
■その他分類された廃棄物		
■混合状態の廃棄物(建設混合廃棄物)		
■建設副産物搬出(建設発生土)		
■土砂の搬出に関わる土壌汚染対策法等の手續き確認結果		
土壌汚染対策法等の手續き確認フロー		
工区等	テスト工区	
結果区分	①手續確認済(区域指定地域に該当し、所管の都道府県等へ汚染土壌の区域外搬出に関する確認済)	土壌汚染対策法等の手續き確認フローで、「はい」を3回選択してください。自動で入力されます。実際には発注者に確認した結果で「はい/いいえ」を選択してください。
備考		
■建設発生土合計		
発生量(地山m ³)	200.000	自動で入力されます。
現場内利用量(地山m ³)	0.000	自動で入力されます。
現場内利用改良分(地山m ³)	0.000	自動で入力されます。
現場外搬出量合計(地山m ³)	200.000	自動で入力されます。
再生資源利用促進量(地山m ³)	200.000	自動で入力されます。
再生資源利用促進率(%)	100.0	自動で入力されます。
■第一種建設発生土		
■現場内利用情報		

計画書作成時の入力例

説明会では以下の入力内容を参考にしてください。

緑は項目のグループ名になります。説明会では使用しない一部の項目は、グループ名のみで省略しています。

赤い項目は必須項目です。グレーの項目は入力不要で値が自動で反映されます。

説明会の内容は入力例を示しています。実際に登録する際には、実態に合わせて工事情報等を入力してください。

項目名	入力内容	備考
発生量(地山m ³)	200.000	自動で入力されます。
用途		
現場内利用量(地山m ³)	0.000	
現場内利用改良分(地山m ³)	0.000	
現場外搬出量合計(地山m ³)	200.000	自動で入力されます。
再生資源利用促進量(地山m ³)	200.000	自動で入力されます。
再生資源利用促進率(%)	100.0	自動で入力されます。
■現場外搬出情報		
搬出先名称	テスト搬出先	
搬出先住所		
都道府県	東京都	
市区町村	港区	
地先	虎ノ門	
区分		
施工条件	1.指定利用等A	
搬出先種類	ストックヤード(工事予定地含む)(再利用の目的がある)(国登録ストックヤード)	
盛土規制法の確認	盛土許可等	
都道府県等の定める土砂条例の確認	盛土許可等	
盛土規制法、土砂条例による搬出先の適正確認結果	盛土許可等	自動で入力されます。
搬出先詳細	盛土規制法第21条届出 令和8年2月9日届出(東京都) 国土交通省登録ストックヤード第 0000000-000000号	
運搬距離(km)	10	
現場外搬出量(地山m ³)	200.000	
改良分(地山m ³)	0.000	自動で入力されます。
■第二種建設発生土		
■第三種建設発生土		
■第四種建設発生土		
■浚渫土以外の泥土		
■浚渫土(建設汚泥を除く)		